

# 令和3年度第1回肝属保健医療圏地域医療構想調整会議（書面会議） 開催結果

標記会議は、新型コロナウイルス感染症の発生状況等を鑑み、書面開催とさせていただきました。

## 1 意見集約期間

令和3年8月2日（月）から令和3年8月9日（月）まで

## 2 委員（委員名簿のとおり）

## 3 内容

### (1) 報告事項

- ・これまでの協議の経緯について
- ・令和元年度病床機能報告集計結果及び定量的基準との照合結果について

### (2) 協議事項

- ・個別の医療機関の2025年に向けた具体的対応方針について
- ・令和3年度地域医療介護総合確保基金事業補助金（病床機能再編支援事業）に係る事業計画について

## 4 委員の意見等

### (1) 報告事項

主な意見	事務局回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度病床機能報告が定量的基準と異なる報告をしていた医療機関から提出された理由のうち、池田病院の理由は単純な誤りであると理解するが、病床機能報告は数値の訂正を行うのか。</li> </ul>	令和元年度病床機能報告は既に確定しているため次年度以降の病床機能報告において報告していただくこととなります。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・病床機能報告制度によって今後の計画を具体化することがしやすくなるのではと感じた。</li> </ul>	

### (2) 協議事項

- ・個別の医療機関の2025年に向けた具体的対応方針について

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鮫島整形外科医院が慢性期の病床32床を回復期19床に再編することは、肝属保健医療圏における2025年の回復期の必要量と2019年の許可病床数（星塚敬愛園を除いた数）を比較した場合、回復期病床が不足するものと思われるため、異論はない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・病床の削減及び回復期機能への変更が当地域における役割にあった方針となっている。</li> </ul>

鮫島整形外科医院の具体的対応方針については、全委員から「合意する」との意見をいただいたので、地域医療構想調整会議として合意する。

- ・令和3年度地域医療介護総合確保基金事業補助金（病床機能再編支援事業）に係る事業計画について

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鮫島整形外科医院の単独病床機能再編計画で記載のある「不足している回復機能病床を確保できる」ことで、地域医療構想の実現に寄与するものとする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・肝属圏域で不足している回復期病床への再編計画であることから、当地域の構想実現に資するものとする。</li> </ul>

鮫島整形外科医院の事業計画は、全委員から「地域医療構想の実現に資すると認められる」との意見をいただいたので、地域医療構想の実現に資するとして県へ報告する。

### ・その他

主な意見	事務局回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に説明を受けながら協議を行えるとよい。</li> </ul>	会議の開催方法等については、新型コロナウイルスの発生状況や事案の内容等を踏まえ、検討してまいります。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の委員の意見を聞いてみたいし、書面のみでは議論になるのか難しい。リモートでの会議も行われつつあるが、そういう予定はないのか。</li> </ul>	